



男のシンクロ、福智B & Gで熱演。

# 水上の華麗な男子。Dance!!

黄色い歓声が飛んだプールサイド



男子シンクロナイズドスイミングの全国大会出場者によるチーム「インディゴ・ブルー」を招いた公演が、9月9日にB & G町民プールで開かれました。軽快な音楽に合わせて、水しぶきを上げるジャンプや整然としたフォーメーションを水上で展開。およそ200人の観客が町内初お目見えのダイナミックな演技に、拍手と歓声を送りました。



天井に届く勢いの豪快なジャンプ



一昨年の夏、税や使用料等の不納欠損処理について新聞に報じられ、程なくして、滞納

問題も大々的に取り上げられた。合併直後の落ち着かない時期でもあり、きちんとした整理がなされていない状況下ではあったが、この重大さは認識できたその反面、厳しい現実を突きつけられ、一瞬思考停止の状態になったのも事実である。折しも、各地区でタウンミーティングを行っていた時でもあり、正直なところ、町民のみなさんの反応が気がかりであった。案の定、行く先々の集会で、手厳しい意見があいつぎ、改めて、解決を急がなければならぬ喫緊の課題であることを思い知らされた。とりわけ、税や使用料等の滞納問題は、真面目に納付している住民の人から見れば、不公平感を助長しかねない、深刻な問題であると理解している。また、この問題の解決に向けて、明確な道筋を立てなければ、「まちづくり」にとって必要不可欠な要素である町全体の一体感の創出ということに、大きな障害になるものと受け止めている。そのようなことから、徴収担当者の増員や収納対策室の設置、そして7月からは、管理職以上の職員で滞納者宅への戸別訪問を行う等、徴収強化に努めているが、更に工夫を重ねていきたいと考えている。今後とも、税や使用料等の納付について、町民のみなさまのご理解とご協力を、心からお願いしたいと思う。

浦田 弘二